

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類			詳細点検
事務事業名	大浜体育館建替整備運営事業			シート番号	D 建設・整備事業
担当部署名	文化観光	局	スポーツ	部	スポーツ施設
				課	評価責任者(課長名)
					清水

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	2	誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します	後期実施計画の位置付け
			施策	4	スポーツと健康づくりの推進	有
	2	事業開始年度	平成 24 年度		終了(予定)年度	令和 17 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	スポーツ基本法			
	4	関連計画	第2次堺市スポーツ推進計画			
5	事業実施の経緯	大浜体育館は、昭和46年に本市が初めて建設した体育館であるが、施設の老朽化などにより、利用ニーズに応えることが次第に困難になりつつある。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか。)	施設利用者			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか。)	老朽化した体育館の建替え(機能の継承と充実)により、市民ニーズに応じたスポーツ環境を提供する。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	○事業内容 大浜体育館を建替えし、市民が安全で快適にスポーツに親しめる体育館と、本市の武道振興の拠点となる武道館を整備する。建替えに当たっては、PFI手法を導入し、民間活力を活用して効率的かつ効果的に整備する。 ○基本方針 基本コンセプト「現体育館機能の継承・充実」 整備コンセプト「する」スポーツの推進、「みる」スポーツの推進、武道振興の拠点整備、大浜公園の魅力向上 ○事業スケジュール(予定) 平成30～32年度 設計・建設、竣工 令和3年度 供用開始、管理運営(～令和17年度)			
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 () 委託業者(モニタリング支援業務)				

Ⅲ. 投入量

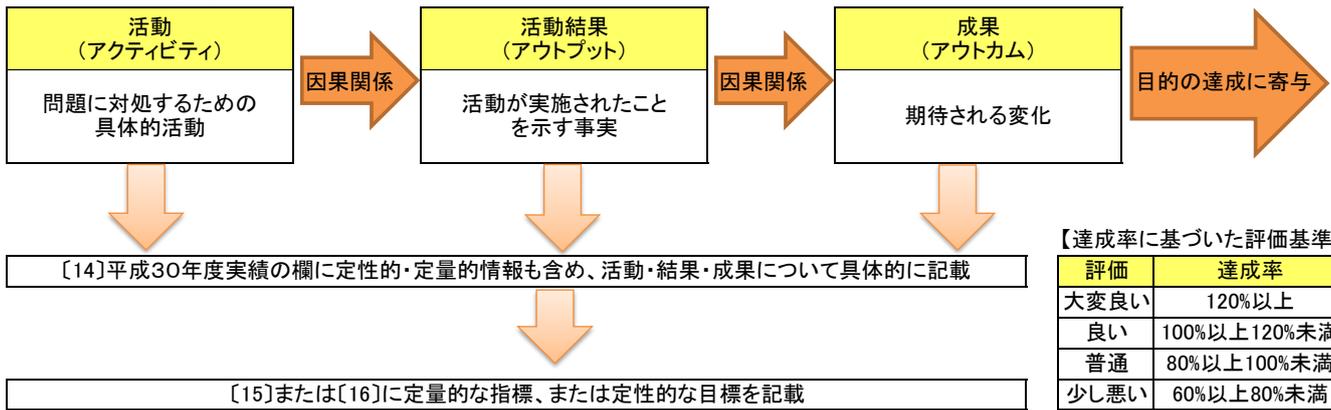
項目		単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11 事業費(a)	千円	18,243	24,457	14,729	1,918,297	
	主な事業費内訳	PFI手法の導入検討、募集・選定	千円	18,243	24,457		
		新体育館の設計・建設	千円			0	1,900,887
		PFI事業者に対するモニタリング	千円			14,729	14,260
		現体育館の解体設計	千円				3,150
	財源内訳	国・府支出金	千円				
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円				1,428,750
		その他()	千円				
	12 人件費(b)	千円	9,430	19,024	18,860	19,035	
	13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	27,673	43,481	33,589	1,937,332	

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	大浜体育館建替整備運営事業	シート番号	08-18
-------	---------------	-------	-------

Ⅳ. 評価(測定・分析)》

ロジックモデルの考え方



【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

事業の活動内容や成果

平成30年度実績						
活動実績と成果	14	新体育館の基本設計が完成、実施設計に着手済み。				
	15	目標				
		新体育館の供用開始(令和3年4月)				
		目標に対する実績	平成29年度 PFI事業者の選定、契約締結 平成30年度 基本設計完成、実施設計着手			
16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
			目標値			
			実績値			
			達成率			
			評価			
		算出方法・設定根拠など				

業績の分析

17	目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
	市とPFI事業者で締結した事業契約書に基づき、予定どおり事業を遂行できている。

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。